

地区懇談会（市・社協合同） 実施概要

■ 懇談会の目的

○地域で生活・活動する市民目線での、地域の現状や課題、解決アイデア等を話し合っている
 いただき、地域福祉計画及び地域福祉活動計画へ生かす

■ 懇談会の概要

開催時期：

地区	対象地域	回	日付	時間	会場	参加予定人数
西部	西原町・緑町・谷戸町・芝久保町・ひばりが丘	第1回	1/16(火)	9:30～ 11:30	ひばりが丘児童センター (ひばりが丘3-1-25)	22人
		第2回	1/23(火)			
		第3回	1/30(火)			
北東部	富士町・中町・東町・ひばりが丘北・栄町・北町・下保谷	第1回	1/17(水)	9:30～ 11:30	エコプラザ西東京 (泉町3-12-35)	22人
		第2回	1/24(水)			
		第3回	1/31(水)			
中部	田無町・北原町・保谷町・泉町・住吉町	第1回	1/18(木)	14:00～ 16:00	西東京市民会館 (田無町4-15-11)	26人
		第2回	1/25(木)			
		第3回	2/1(木)			
南部	南町・向台町・新町・柳沢・東伏見	第1回	1/19(金)	9:30～ 11:30	市役所田無庁舎 (南町5-6-13)	28人
		第2回	1/26(金)			
		第3回	2/2(金)			
全地区合同		第4回	2/16(金)	19:00～ 20:30	コール田無 (田無町3-7-2)	

対 象：市民・地域福祉関係者

ほっとネット推進員／民生児童委員／地域包括支援センター／ささえあい訪問協力員
 ／ふれあいのまちづくり／青少年育成会／自治会・町内会／PTA／学生／市民 など

実施方法：ワークショップ形式

時 間：2時間程度

■ プログラム

全体概要

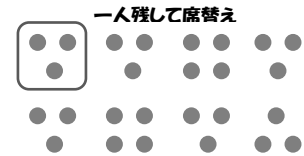
	実施内容
第1回	<p>オリエンテーション／課題の抽出</p> <p>活動を通じて感じる現状や課題を抽出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体で、簡易ワールドカフェで意見出し ・グループごとに、課題をフセンに書いて整理
第2回	<p>解決アイデアの検討①</p> <p>それぞれの課題について、解決のアイデアを話し合う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体で、簡単な事例共有 ・グループごとに、解決アイデアを出し、フセンを第1回の課題分類ごとに振り分け
第3回	<p>解決アイデアの検討② 発表準備</p> <p>市や社協に手助けしてほしいことを話し合い、発表準備をする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループごとに、第2回のアイデアについて、その中で市や社協の手助けが必要なことについて話し合い、フセンを追加する ・全体で、特に重要だと思うテーマを選ぶ ・発表者を決める
発表会	<p>発表</p> <p>圏域ごとに発表し、共有</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1回目から3回目の内容を簡潔にまとめ発表 ・参加者からの質疑応答 ・先生からの総括 ・簡単なアンケートのご回答

第1回 オリエンテーション／課題の抽出

1 困りごとの洗い出し・アイスブレイク【ワールドカフェ】

3～4人組のグループで対話する

(1) 3～4人組のグループをつくり、「身近な地域での困りごと」について話をする。(自分自身の困りごとでも、周りからよく聞く困りごとでも、どちらでも良い)



(2) 時間が経ったら、グループで1人を残して席替えをし、同じテーマで話をする。

(3) (2) を2回程度繰り返す。

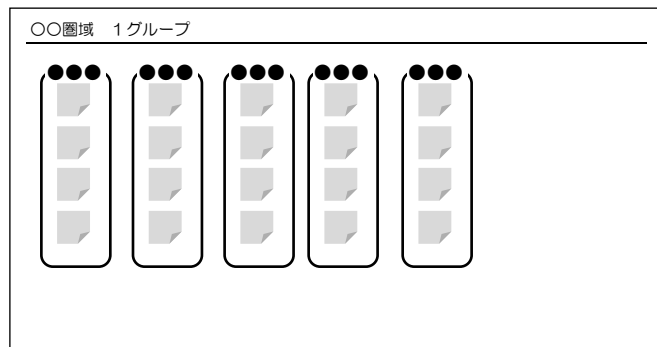
2 地域における課題の抽出【KJ法】

1圏域当たり2～3グループ(グループ固定)

(1) 前半の話し合いで出た困りごとについて、フセんに書き出す。



(2) ふせんに書いた内容を発表しながら模造紙に貼り出す。その際、似たような課題については、グループ分けを行う。



第2回 解決アイデアの検討

1 事例の共有

全体

- (1) 全体で、地域で活動されている方の中でお話しただけの方がいれば、簡単に事例を共有する。

2 解決アイデアの検討【KJ法】

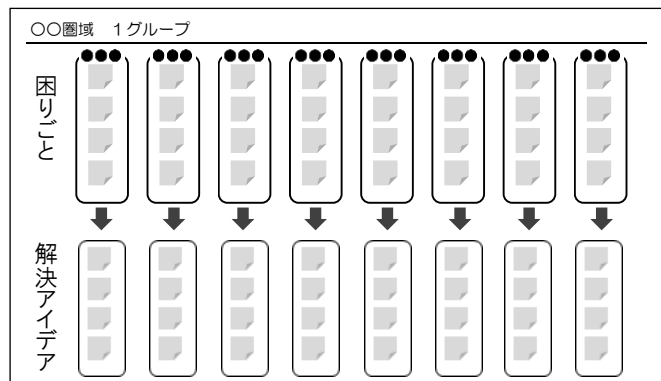
1圏域当たり2～3グループ(グループ固定)

- (1) 第1回の話し合いで出た困りごとについて、どのような方法で解決ができそうかについて、書き出す。主に、地域の中で協力して解決したいアイデアを出していただく。



- (2) ふせんに書いた内容を発表しながら模造紙に貼り出す。その際、第1回の区分に合わせて貼る。

※早く終わったグループから、第3回の1に進む



第3回 解決アイデアの検討② 発表準備

1 解決アイデアの検討【KJ法】

1圏域当たり2～3グループ(グループ固定)

- (1) 第2回アイデアについて、その中で市や社協の手助けが必要なことについて話し合い、フセンを追加する。

2 重要なテーマの決定

全体

- (1) 各グループの模造紙を全員で見回り、特に重要だと思うテーマについてシールを貼って投票をしていきます。

- (2) シールが多かったテーマを中心に、地区としての発表テーマを決め、発表者を決めます。